

事業位置
渋川市

事業継続中

事業概要

- 箇所名: 渋川市金井
- 路線名: 上信自動車道 金井バイパス
(国道353号バイパス)
- 事業内容: 延長約1km 幅10.5m
- 総事業費: 約37億円
- 事業期間: 平成17年度～平成27年度(予定)
- 現在の交通量: 14,214台/日(国道353号)
- 予測交通量: 約12,900台/日(金井バイパス)

どのような課題を解決するために実施する事業か

東京圏や他地域との移動時間を短縮するために

バイパス道路
をつくります

渋川・吾妻地域の観光振興、安心・安全の向上のために

地元の声

- ・吾妻との連携や交流促進という面で、上信自動車道の計画に期待している。
- ・前橋・高崎方面に行くには渋滞等で時間がかかるため、早く上信道を整備してほしい。

事業位置図



「群馬がはばたくための7つの交通軸構想」の「吾妻軸」の主軸として、
観光振興、安心・安全の向上を図ります。

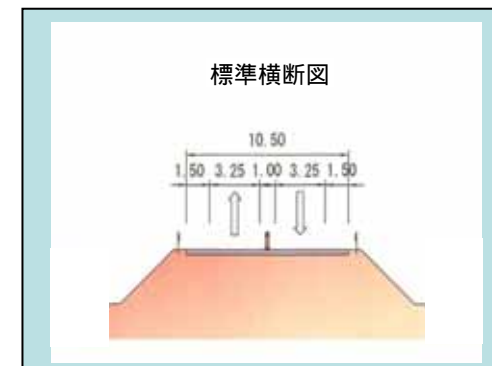
事業前

◆朝夕の通勤時間を中心として、交通混雑が発生しており、移動に時間がかかります。



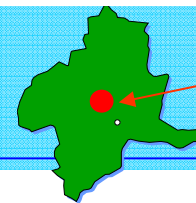
事業後

- ◆おおむね60km/hでの走行ができるようになり、移動時間が短縮されます。
- ◆通過交通が分離され、混雑が緩和されることで、地域の交通の安全が向上します。



もっと、県土に活力を

施策2 - 1 東京圏や他地域との移動時間を短縮するための
高速道路へのアクセス強化
国道353号(上信自動車道 金井バイパス) バイパス事業



事業位置
渋川市

事業継続中
進捗状況調査

いまどんな工事をしているか

平成21年度は現地測量・各種調査・道路予備設計を実施しました。
平成22年度は道路予備設計を引き続き行い、各種調査・道路詳細設計を行います。
その後、用地買収に着手します。



平成22年度
着工前



渋川東吾妻線 (現道)

事業のすすみ具合

事業開始 ● [Progress bar] ● 事業完了